



医療生協の事業と運動の長期的な展望をきりひらく年に 第53回通常総代会で各議案が採択されました



第53回通常総代会が6月26日(土)和歌山商工会議所で開催されました。総代・オブザーバーなど280名をこえる参加で、第1号議案～第8号議案が圧倒的多数で採択されました。生協病院の新たな発展を展望し、病院・附属診療所増改修を第2次リニューアル運動として成功させること。健診活動と健康づくり運動の飛躍、医療・介護の質向上をすすめ、地域で頼りにされる事業所活動をすすめること。医師の後継者対策と医師養成をすすめ、事業の長期的な展望をきりひらくこと。核兵器廃絶、平和・社会保障と安心して住みつけられるまちづくり運動を発展させること。生協をいのちの分野に生かし、組合員と職員の参加と協同の力で、事業経営の改善をはかることなどの重点課題の提案に、17名が熱気あふれる発言を行ないました。

来賓として、県生活協同組合連合会の尾添仁会長、県社会保障推進協議会の大森米三郎代表幹事があいさつしました。また来賓として出席された奥村規子県会議員が紹介されました。

今総代会で、日本医療福祉生活協同組合への加入が採択されました。役員選任の件では、阪中重良理事長が勇退され、山本純嗣理事長が新しく選出されました。班・支部の組合員活動表彰では、大腸がん検診目標を達成した東地区小倉支部と班表彰で96班が表彰されました。

特別決議は「いのちを差別する『後期高齢者医療制度』いまずぐ廃止を！医療生協連創立を機に、地域のなかでいのちを守る事業と運動をさらに発展させよう」と「核兵器のない世界へ憲法9条・25条を生かし、『平和とよりよき生活』の実現をすすめよう」が採択されました。



1枚のピラから生まれた出会い・・・岡崎支部誕生の報告



支部・班から多彩な報告がありました



来賓あいさつありがとうございました



スライドでNPT報告・・・山本所長



後継者の養成と佐藤医師



ごくろうさまでした・・・退任あいさつ



支部表彰される小倉支部



名進行・・・議長さんごくろうさまでした



新理事会あいさつ